



## 防災意識を高めよう！（3校子ども会議）

7月28日（月）に鴨川中学校で、3校子ども会議が行われました。3校子ども会議は、鴨川中学校の生徒と久枝小学校、潮見小学校の児童が、地域の課題などについて話し合う場です。昨年度は交通安全について話し合いましたが、今年度は、「防災」です。

子どもたちは、事業用のごみ袋や新聞紙を使って防災グッズを作りました。ごみ袋は、雨合羽や保温のために羽織るものになります。新聞紙は、スリッパの代用として利用することができます。実際に作ったことが、万が一のときに役立つはずですよ。

その後、各グループで防災に関してできることを話し合いました。地域の方も参加していたので、アドバイスを得ながら考えていました。子どもたちは、以下の4つのことを提案しました。



### 【防災についてできること】

- 地域の活動に参加して、地域の実態を知る。
- 家族で防災について話し合う。
- 防災についての紙芝居などをつくって周知を図る。
- ハザードマップを使って避難訓練を試みる。

これらのどれか一つでよいので、各学校で取り組んでみようということになりました。潮見地区では、大雨に伴う川の氾濫や土砂災害が考えられます。また、南海トラフ大地震は、いつ起きてもおかしくない状況です。この機会に、夏休み中に家族で避難場所や避難経路など防災について話し合ってみてはいかがでしょうか。

## 水泳総体で頑張りました！

7月22日（火）に松山市小学校総合知育大会水泳の部がアクアパレットで行われました。開会式では、潮見小学校の代表児童が、選手宣誓の大役を立派に果たしました。選手



の子ともたちも、これまでの練習の成果を発揮しました。男子100m自由形では、5年生の選手が4位に入賞しました。その他の選手たちも、自己ベストや標準記録に迫るタイムを出していました。



ました。水泳壮行会での全校の声援が届いたのだと思います。

2学期には陸上総体があります。すもう、水泳同様、選手として出てみたい、その種目にチャレンジしてみたい、と思うことが大事です。意欲のある子どもたちはぜひ練習に参加してほしいと思います。